



# 第三者の意見を聞きましょう

勧誘を受けて

おかしいな? とか

しつこいな? と感じたら、



お近くの

消費生活センター または LPガスお客様相談所  
にご相談ください。

第三者に相談し、  
公平な意見を聞く冷静さが必要です。

まずここで  
見極める!

## LPガス勧誘セールスのチェックシート

心当たりのある項目にチェックを入れて、ご自分で確認してみましょう。

**チェック 1** その業者は、名刺を出すなど、会社や氏名をハッキリ名乗っていますか?   
まずは名刺をもらいましょう!  
そして相手の素性をしっかり確認しましょう。

**チェック 4** 一方的な話し方ではありませんか? 質問への答えがあいまいではないですか?   
「?」と感じたときは、あいまいにせず、納得できるまで説明を受けるなり、第三者に相談するなど慎重に行動しましょう。

**チェック 2** 勧誘員はガス会社の社員に間違いありませんか?   
勧誘員はガス会社の社員ではない場合がほとんどです。



**チェック 5** 署名や捺印を急がせたり、しつこく要求してきませんか?   
書面には価格の変更や解約方法などの重要な内容が記載されています。また、保安についてもしっかり確認しましょう。

**チェック 3** 極端な安値になっていませんか?   
契約後、一方的な値上げを繰り返す例が報告されています。  
石油情報センターが発表する平均価格を大きく下回る安値の場合は、その理由を確認しましょう。  
根拠のない「適正価格」「適正な値上げ」に惑わされないようにしましょう。

**チェック 6** 現在の販売店に連絡させないよいうなトークではありませんか?   
解約手続きは、お客様ご自身が現在の販売店に連絡をとることが大切です。連絡させない場合は要注意です!



**チェック 7** 調査の名目で検針票を見せて欲しいと言ってきませんか?   
検針票は個人情報です。取り扱いには、十分注意しましょう。電話でガス料金を聞いてくるケースもあります。

お客様自身に合った販売店を選ぶことができますが、その一方で、料金のトラブルが増えています。

販売店

今、お取引している販売店のガス料金やサービスに疑問があったり、訪問セールスと比較したいなら、まずは今の販売店に説明を求めて、相談してみると良いでしょう。